

ログマネジメントサービス「VLCAS(ヴァルカス)」の提供開始について

東京海上ディーアール株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:嶋倉 泰造)は、株式会社網屋(本社:東京都中央区 代表取締役社長:石田 晃太)が提供するALogを活用したログマネジメントサービス「VLCAS」の提供を開始いたします。ネットワーク機器やサーバのログ分析に係る人的リソースの不足をアウトソーシングで解消します。異常検知や月次のレポート、サイバーセキュリティの問題への相談などを定額で提供することで、企業のセキュリティ対策強化に貢献いたします。

1. 背景・経緯

企業へのサイバー攻撃が頻発するなか、多くの企業でサイバーセキュリティ対策強化に係る人的リソースの不足や、対策に係る費用の増加が課題となっています。

また、セキュリティインシデント発生時の体制構築としてCSIRTを立ち上げ、セキュリティインシデント発生時の備えに取り組む企業が増える中、セキュリティ対策は広範多岐となり年間に発生する費用が予測できない状況に陥っています。

「VLCAS」は様々なシステムログの相関分析によるサイバー攻撃の兆候や内部不正の痕跡を弊社オペレータがリモートで監視します。また、脆弱性診断(プラットフォーム診断)や不審なメールの安全確認など平時のCSIRT業務の代行、サイバーセキュリティの問題に対する専門家への相談などを定額で提供します。

2. サービス概要

サイバー攻撃検知、内部不正対策、脆弱性診断(プラットフォーム診断)、月次レポート、不審メール相談窓口を定額で提供します。

また、サイバーセキュリティの問題を経験と実績が豊富なCISSPがアドバイスするサイバーセキュリティパートナーをオプションで提供します。

3. 今後の取り組み

東京海上日動のネットワークを通じて、サービスを展開していく予定です。これまでセキュリティ対策強化の人材確保が困難だった中堅・中小企業への本サービス提供を通じて、日本企業のサプライチェーン全体が攻撃者から狙われにくいセキュリティレベルを維持できるようご支援し、社会課題解決に貢献して参ります。

以上